



2019年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2019年5月10日

上場会社名 株式会社 ゲオホールディングス
 コード番号 2681 URL <https://www.geonet.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 遠藤 結蔵

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部ゼネラルマネージャー (氏名) 梶田 義章

TEL 052-350-5711

定時株主総会開催予定日 2019年6月25日

配当支払開始予定日

2019年6月26日

有価証券報告書提出予定日 2019年6月26日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期の連結業績(2018年4月1日～2019年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | |
|----------|---------|------|--------|------|--------|------|-----------------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2019年3月期 | 292,560 | 2.2 | 15,668 | 6.8 | 17,632 | 15.6 | 10,301 | 55.7 |
| 2018年3月期 | 299,262 | 11.6 | 14,668 | 69.3 | 15,248 | 68.7 | 6,614 | 56.6 |

(注) 包括利益 2019年3月期 10,191百万円 (53.6%) 2018年3月期 6,636百万円 (54.2%)

| | 1株当たり当期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり当期純利益 | 自己資本当期純利益率 | 総資産経常利益率 | 売上高営業利益率 |
|----------|------------|-------------------|------------|----------|----------|
| | 円 銭 | 円 銭 | % | % | % |
| 2019年3月期 | 229.62 | 228.62 | 13.9 | 12.9 | 5.4 |
| 2018年3月期 | 137.96 | 137.25 | 9.2 | 11.1 | 4.9 |

(参考) 持分法投資損益 2019年3月期 13百万円 2018年3月期 17百万円

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|----------|---------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2019年3月期 | 136,590 | 74,609 | 54.4 | 1,693.99 |
| 2018年3月期 | 137,335 | 72,191 | 52.4 | 1,502.96 |

(参考) 自己資本 2019年3月期 74,336百万円 2018年3月期 71,991百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

| | 営業活動によるキャッシュ・フロー | 投資活動によるキャッシュ・フロー | 財務活動によるキャッシュ・フロー | 現金及び現金同等物期末残高 |
|----------|------------------|------------------|------------------|---------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 2019年3月期 | 7,903 | 6,318 | 8,052 | 38,774 |
| 2018年3月期 | 16,345 | 2,969 | 5,253 | 45,175 |

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | | 配当金総額(合計) | 配当性向(連結) | 純資産配当率(連結) |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|-----------|----------|------------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 | | | |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 百万円 | % | % |
| 2018年3月期 | | 17.00 | | 17.00 | 34.00 | 1,627 | 24.6 | 2.3 |
| 2019年3月期 | | 17.00 | | 17.00 | 34.00 | 1,491 | 14.8 | 2.1 |
| 2020年3月期(予想) | | 17.00 | | 17.00 | 34.00 | | 29.1 | |

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|---------|-----|--------|------|--------|------|-----------------|------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 310,000 | 6.0 | 10,000 | 36.2 | 10,500 | 40.5 | 5,250 | 49.0 | 117.02 |

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|-------------------|----------|--------------|----------|--------------|
| 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 2019年3月期 | 43,882,588 株 | 2018年3月期 | 48,349,700 株 |
| 期末自己株式数 | 2019年3月期 | 36 株 | 2018年3月期 | 450,000 株 |
| 期中平均株式数 | 2019年3月期 | 44,862,703 株 | 2018年3月期 | 47,944,280 株 |

(参考) 個別業績の概要

2019年3月期の個別業績(2018年4月1日～2019年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | |
|----------|-------|------|-------|-----|-------|-------|-------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2019年3月期 | 8,086 | 0.1 | 1,217 | 5.9 | 1,984 | 125.1 | 1,298 | |
| 2018年3月期 | 8,096 | 17.2 | 1,150 | 3.1 | 881 | 9.3 | 386 | |

| | 1株当たり当期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり当期純利益 |
|----------|------------|-------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2019年3月期 | 28.94 | 28.81 |
| 2018年3月期 | 8.06 | |

(2) 個別財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|----------|--------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2019年3月期 | 69,001 | 27,415 | 39.3 | 618.53 |
| 2018年3月期 | 75,952 | 34,003 | 44.5 | 705.70 |

(参考) 自己資本 2019年3月期 27,142百万円 2018年3月期 33,803百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況 (1) 当期の経営成績の概況」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|----------------------------------|----|
| 1. 経営成績等の概況 | 2 |
| (1) 当期の経営成績の概況 | 2 |
| (2) 当期の財政状態の概況 | 3 |
| (3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 | 3 |
| 2. 企業集団の状況 | 4 |
| 3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 | 4 |
| 4. 連結財務諸表及び主な注記 | 5 |
| (1) 連結貸借対照表 | 5 |
| (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 | 7 |
| 連結損益計算書 | 7 |
| 連結包括利益計算書 | 8 |
| (3) 連結株主資本等変動計算書 | 9 |
| (4) 連結キャッシュ・フロー計算書 | 11 |
| (5) 連結財務諸表に関する注記事項 | 12 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 12 |
| (セグメント情報等) | 12 |
| (1株当たり情報) | 13 |
| (重要な後発事象) | 13 |

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

①当期の経営成績

経済産業省が公表しております電子商取引に関する市場調査によりますと、概算のリユース市場規模(自動車・オートバイ、事業者間取引等除く)は、2016年1兆8,800億円、2017年2兆1,000億円と順調に成長しております。一方で、当社グループの祖業であります店舗を利用したビデオレンタル市場の下降トレンドは続いており、また家庭用ゲーム市場において昨年度ヒットしました新機種ゲーム機本体の需要も落ち着きをみせた状況でありました。

このような環境のもと、当社グループにおきましては、「豊かで楽しい日常の暮らしを提供する」を企業理念とし、環境の変化に合わせた取り組みを試行しながら、実店舗での販売網及びシェアの拡大とEC併売等シームレスなサービス提供基盤整備に努めてまいりました。

この結果、当連結会計年度における売上高は、既存店月間売上高年平均108.7%と好調に推移したリユース店舗の寄与によりメディア店舗の減少分のカバーに努めましたが、292,560百万円(前年同期比2.2%減)となりました。利益におきましては、メディア店舗へのセルフレジ追加導入等の投資と平行して販管費の適正化等をすすめた結果、営業利益15,668百万円(前年同期比6.8%増)、札幌市内の市街地再開発事業の補償金と天災等による保険金受取により経常利益は17,632百万円(前年同期比15.6%増)となり、親会社株主に帰属する当期純利益は10,301百万円(前年同期比55.7%増)となりました。

主要商材の売上高は以下のとおりとなりました。

| 名 称 | | 当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日) (百万円) | 前年同期比 |
|-------|-------|---|--------|
| レンタル | | 62,288 | 93.5% |
| リユース品 | メディア系 | 54,173 | 99.7% |
| | リユース系 | 52,493 | 116.5% |
| 新品 | | 89,218 | 88.2% |

また、当連結会計年度末における当社グループの店舗数の状況は以下のとおりとなりました。

() 内は、前連結会計年度末との増減数であります。

| | 直営店 | 代理店 | F C店 | 合計 |
|--------------|-------------|----------|---------|-------------|
| ゲオグループ店舗数 | 1,649 (+38) | 105 (△3) | 124 (0) | 1,878 (+35) |
| メディア系店舗 | 1,043 (△11) | 105 (△3) | 72 (△3) | 1,220 (△17) |
| ゲオモバイル(単独店舗) | 17 (0) | | | 17 (0) |
| リユース系店舗 | 578 (+43) | | 52 (+3) | 630 (+46) |
| ウェアハウス | 12 (+2) | | | 12 (+2) |
| その他 | 16 (+4) | | | 16 (+4) |

(注) 1. 屋号毎の店舗数をカウントしています。

2. メディア系店舗はDVDレンタルや家庭用ゲームの買取販売等を行う店舗(屋号:ゲオ、ゲオモバイル)をカウントしています。

3. ゲオモバイルはメディア系店舗に併設されていないモバイルショップを指します。

4. リユース系店舗は衣料品や服飾雑貨等の買取販売を行う店舗(屋号:セカンドストリート、スーパーセカンドストリート、セカンドアウトドア、ジャンブルストア等)をカウントしています。

②今後の見通し

当社グループを取り巻く事業環境は、レンタル商材において依然市場縮小傾向が変わらないことを想定しており、これに対応していく必要がございます。次期見通しにつきましてはメディア事業ではゲオモバイル、リユース事業ではセカンドストリートの出店を進めることにより売上高の確保を図りながら長期的な成長を目指すべく、リユースへの投資継続及び新たな小売事業フォーマット・新規商材開拓を行うため減益と予想しております。具体的には順調な拡大を進めております衣料服飾主軸のリユース系店舗の出店継続に加えて、取り込めていなかったラグジュアリーブランド商材専門店業態・買取専門店業態にも積極的に取り組み、また物流整備を含めた電子商取引対応への投資を行い、お客様利便性を主眼としたよりシームレスな売買・レンタル環境を整備してまいります。

以上のことから、2020年3月期の連結業績予想に関しましては、売上高310,000百万円(前年同期比6.0%増)、営業利益10,000百万円(前年同期比36.2%減)、経常利益10,500百万円(前年同期比40.5%減)、親会社株主に帰属する当期純利益は5,250百万円(前年同期比49.0%減)を見込んでおります。

(2) 当期の財政状態の概況

[キャッシュ・フローの状況]

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前連結会計年度末に比べ6,401百万円減少し、38,774百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの主な要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、増加した資金は7,903百万円(前年同期は16,345百万円の増加)となりました。

これは、税金等調整前当期純利益が16,680百万円、レンタル用資産減価償却費が6,152百万円ありましたが、たな卸資産の増加額が4,916百万円、レンタル用資産の取得による支出が5,881百万円、法人税等の支払額が7,555百万円ありましたがが主な要因であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、減少した資金は6,318百万円(前年同期は2,969百万円の減少)となりました。

これは、有形固定資産の取得による支出が4,184百万円ありましたがが主な要因であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、減少した資金は8,052百万円(前年同期は5,253百万円の減少)となりました。

これは、配当金の支払額が1,565百万円、自己株式の取得による支出が6,308百万円ありましたがが主な要因であります。

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主に対する利益還元を経営の重点課題の1つと認識し、安定的な経営基盤の確保と利益率の向上に努めるとともに、業績に応じた配当を行うことを基本方針としており、中間配当と期末配当の年2回の剰余金の配当を行っております。

これらの剰余金の配当決定機関は、期末配当につきましては株主総会、中間配当につきましては取締役会であります。

以上の基本方針に基づき、当期は中間配当金として1株当たり17円、期末配当金として17円の配当を実施する予定であります。

以下は、過去5年間における配当金の推移であります。

(1株当たり配当金額)

| | 2015年3月期 | 2016年3月期 | 2017年3月期 | 2018年3月期 | 2019年3月期 |
|-----|----------|----------|----------|----------|----------|
| 中 間 | 16円 | 16円 | 17円 | 17円 | 17円 |
| 期 末 | 16円 | 17円 | 17円 | 17円 | 17円 |
| 合 計 | 32円 | 33円 | 34円 | 34円 | 34円 |

2020年3月期の配当につきましては、上記の方針に基づき、1株につき17円の間配当、17円の期末配当とし、年間34円の配当を予定しております。

2. 企業集団の状況

当社グループは、当社及び子会社21社、関連会社1社で構成され、一般顧客を対象としてパッケージソフトを中心にレンタル・中古品買取販売・新品販売を行う店舗（以下「メディアショップ」という）、衣料・雑貨・家電製品等の中古品の買取販売を行う店舗（以下「リユースショップ」という）、ならびにアミューズメント施設の運営を主な事業内容としています。

これに加えて、これら商材の卸販売事業、オンラインサービスやインターネットショップの運営も展開しております。

グループ構成と事業内容

2019年3月末現在

| 事業種類 | 事業内容 | 事業会社 |
|------|--|--|
| 持株会社 | グループ経営企画・管理 | (株)ゲオホールディングス（当社） |
| 事業会社 | メディアショップ・ リユースショップ運営・ アミューズメント施設運営 | (株)ゲオ |
| | その他 | (株)ゲオネットワークス (株)グラモラックス (株)チェルシー (株)ワールドモバイル (株)ブンゾウ (株)ゲオクリア (株)エイシス (株)イーネット・フロンティア (株)ゲオインタラクティブ (株)ゲオペイメントサービス (株)ゲオビジネスサポート (株)ゲオコンサルティング (株)ファミリーブック (有)ブルーク 2ND STREET TRADING MALAYSIA SDN. BHD. |

持分法適用会社

株式会社ティー・アンド・ジー

非連結子会社（持分法非適用会社）

有限会社ヴォガ（他4社）

3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

4. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2018年3月31日) | 当連結会計年度 (2019年3月31日) |
|--------------|-------------------------|-------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 42,667 | 35,789 |
| 受取手形及び売掛金 | 5,562 | 6,251 |
| 商品 | 30,007 | 35,071 |
| その他 | 6,384 | 7,362 |
| 貸倒引当金 | △55 | △68 |
| 流動資産合計 | 84,566 | 84,406 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| レンタル用資産 | 91,478 | 86,502 |
| 減価償却累計額 | △87,292 | △82,676 |
| レンタル用資産 (純額) | 4,186 | 3,825 |
| 建物及び構築物 | 42,869 | 44,080 |
| 減価償却累計額 | △30,461 | △31,208 |
| 建物及び構築物 (純額) | 12,407 | 12,872 |
| 土地 | 5,235 | 5,187 |
| その他 | 28,806 | 29,928 |
| 減価償却累計額 | △22,240 | △23,835 |
| その他 (純額) | 6,566 | 6,092 |
| 有形固定資産合計 | 28,396 | 27,978 |
| 無形固定資産 | | |
| 投資その他の資産 | 1,443 | 1,517 |
| 長期貸付金 | 2,261 | 1,838 |
| 敷金及び保証金 | 15,393 | 15,576 |
| 繰延税金資産 | 4,433 | 3,897 |
| その他 | 1,724 | 2,255 |
| 貸倒引当金 | △883 | △879 |
| 投資その他の資産合計 | 22,929 | 22,688 |
| 固定資産合計 | 52,769 | 52,183 |
| 資産合計 | 137,335 | 136,590 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2018年3月31日) | 当連結会計年度 (2019年3月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 12,316 | 11,484 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 5,539 | 4,203 |
| 1年内償還予定の社債 | 56 | - |
| 未払法人税等 | 4,634 | 3,001 |
| 賞与引当金 | 2,085 | 2,126 |
| その他 | 10,985 | 10,564 |
| 流動負債合計 | 35,618 | 31,380 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 19,897 | 21,193 |
| リース債務 | 1,411 | 1,304 |
| 繰延税金負債 | 19 | 19 |
| 資産除去債務 | 6,201 | 6,216 |
| その他 | 1,995 | 1,865 |
| 固定負債合計 | 29,526 | 30,599 |
| 負債合計 | 65,144 | 61,980 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 8,933 | 8,944 |
| 資本剰余金 | 3,345 | 3,357 |
| 利益剰余金 | 59,984 | 61,891 |
| 自己株式 | △525 | △0 |
| 株主資本合計 | 71,738 | 74,193 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 262 | 147 |
| 繰延ヘッジ損益 | △8 | △7 |
| 為替換算調整勘定 | - | 2 |
| その他の包括利益累計額合計 | 253 | 142 |
| 新株予約権 | 200 | 272 |
| 純資産合計 | 72,191 | 74,609 |
| 負債純資産合計 | 137,335 | 136,590 |

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日) |
|-----------------|--|--|
| 売上高 | 299,262 | 292,560 |
| 売上原価 | 179,678 | 170,787 |
| 売上総利益 | 119,583 | 121,772 |
| 販売費及び一般管理費 | 104,915 | 106,104 |
| 営業利益 | 14,668 | 15,668 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息及び配当金 | 46 | 34 |
| 受取保険金 | 172 | 900 |
| 受取補償金 | - | 654 |
| 不動産賃貸料 | 1,234 | 718 |
| その他 | 688 | 555 |
| 営業外収益合計 | 2,142 | 2,863 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 176 | 154 |
| 不動産賃貸費用 | 936 | 418 |
| その他 | 449 | 326 |
| 営業外費用合計 | 1,562 | 899 |
| 経常利益 | 15,248 | 17,632 |
| 特別損失 | | |
| 減損損失 | 2,122 | 744 |
| 関係会社株式評価損 | 325 | 199 |
| のれん償却額 | 275 | - |
| その他 | 22 | 8 |
| 特別損失合計 | 2,745 | 952 |
| 税金等調整前当期純利益 | 12,502 | 16,680 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 5,644 | 5,810 |
| 法人税等調整額 | 243 | 567 |
| 法人税等合計 | 5,888 | 6,378 |
| 当期純利益 | 6,614 | 10,301 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | 6,614 | 10,301 |

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日) |
|--------------|--|--|
| 当期純利益 | 6,614 | 10,301 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 18 | △114 |
| 繰延ヘッジ損益 | 3 | 1 |
| 為替換算調整勘定 | - | 2 |
| その他の包括利益合計 | 21 | △110 |
| 包括利益 | 6,636 | 10,191 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る包括利益 | 6,636 | 10,191 |

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位:百万円)

| | 株主資本 | | | | |
|---------------------|-------|-------|--------|------|--------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 |
| 当期首残高 | 8,896 | 3,309 | 55,125 | — | 67,331 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 新株の発行(新株予約権の行使) | 36 | 36 | | | 72 |
| 剰余金の配当 | | | △1,634 | | △1,634 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | | | 6,614 | | 6,614 |
| 自己株式の取得 | | | | △525 | △525 |
| 自己株式の消却 | | | | | — |
| 連結範囲の変動 | | | △120 | | △120 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | | | | | |
| 当期変動額合計 | 36 | 36 | 4,859 | △525 | 4,407 |
| 当期末残高 | 8,933 | 3,345 | 59,984 | △525 | 71,738 |

| | その他の包括利益累計額 | | | | 新株予約権 | 純資産合計 |
|---------------------|------------------|---------|----------|-------------------|-------|--------|
| | その他有価証券 評価差額金 | 繰延ヘッジ損益 | 為替換算調整勘定 | その他の包括利 益累計額合計 | | |
| 当期首残高 | 243 | △12 | — | 231 | 149 | 67,711 |
| 当期変動額 | | | | | | |
| 新株の発行(新株予約権の行使) | | | | | | 72 |
| 剰余金の配当 | | | | | | △1,634 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | | | | | | 6,614 |
| 自己株式の取得 | | | | | | △525 |
| 自己株式の消却 | | | | | | |
| 連結範囲の変動 | | | | | | △120 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | 18 | 3 | — | 21 | 50 | 72 |
| 当期変動額合計 | 18 | 3 | — | 21 | 50 | 4,480 |
| 当期末残高 | 262 | △8 | — | 253 | 200 | 72,191 |

当連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:百万円)

| | 株主資本 | | | | |
|---------------------|-------|-------|--------|--------|--------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 |
| 当期首残高 | 8,933 | 3,345 | 59,984 | △525 | 71,738 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 新株の発行(新株予約権の行使) | 11 | 11 | | | 23 |
| 剰余金の配当 | | | △1,560 | | △1,560 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | | | 10,301 | | 10,301 |
| 自己株式の取得 | | | | △6,308 | △6,308 |
| 自己株式の消却 | | | △6,834 | 6,834 | 0 |
| 連結範囲の変動 | | | | | |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | | | | | |
| 当期変動額合計 | 11 | 11 | 1,907 | 525 | 2,455 |
| 当期末残高 | 8,944 | 3,357 | 61,891 | △0 | 74,193 |

| | その他の包括利益累計額 | | | | 新株予約権 | 純資産合計 |
|---------------------|--------------|---------|----------|---------------|-------|--------|
| | その他有価証券評価差額金 | 繰延ヘッジ損益 | 為替換算調整勘定 | その他の包括利益累計額合計 | | |
| 当期首残高 | 262 | △8 | - | 253 | 200 | 72,191 |
| 当期変動額 | | | | | | |
| 新株の発行(新株予約権の行使) | | | | | | 23 |
| 剰余金の配当 | | | | | | △1,560 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | | | | | | 10,301 |
| 自己株式の取得 | | | | | | △6,308 |
| 自己株式の消却 | | | | | | 0 |
| 連結範囲の変動 | | | | | | |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | △114 | 1 | 2 | △110 | 72 | △37 |
| 当期変動額合計 | △114 | 1 | 2 | △110 | 72 | 2,418 |
| 当期末残高 | 147 | △7 | 2 | 142 | 272 | 74,609 |

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日) |
|-------------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前当期純利益 | 12,502 | 16,680 |
| 減価償却費 | 5,449 | 4,334 |
| レンタル用資産減価償却費 | 7,038 | 6,152 |
| 減損損失 | 2,122 | 744 |
| 受取利息及び受取配当金 | △46 | △34 |
| 支払利息 | 176 | 154 |
| 受取補償金 | - | △654 |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | 41 | △647 |
| たな卸資産の増減額 (△は増加) | △2,869 | △4,916 |
| レンタル用資産の取得による支出 | △6,429 | △5,881 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | △4,524 | △866 |
| 未払消費税等の増減額 (△は減少) | 1,144 | △463 |
| その他 | 1,536 | 339 |
| 小計 | 16,142 | 14,941 |
| 利息及び配当金の受取額 | 30 | 15 |
| 利息の支払額 | △176 | △154 |
| 法人税等の支払額 | △1,545 | △7,555 |
| 法人税等の還付額 | 1,894 | - |
| 補償金の受取額 | - | 654 |
| 持分法適用会社からの配当金の受取額 | - | 2 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 16,345 | 7,903 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △3,248 | △4,184 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △805 | △655 |
| 貸付けによる支出 | △685 | △662 |
| その他 | 1,770 | △815 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △2,969 | △6,318 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入れによる収入 | 10,400 | 10,100 |
| 短期借入金の返済による支出 | △12,040 | △10,100 |
| 長期借入れによる収入 | 5,000 | 5,500 |
| 長期借入金の返済による支出 | △6,372 | △5,539 |
| 配当金の支払額 | △1,630 | △1,565 |
| 自己株式の取得による支出 | △525 | △6,308 |
| その他 | △83 | △138 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △5,253 | △8,052 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | - | 0 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | 8,123 | △6,468 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 36,908 | 45,175 |
| 新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額 | 143 | 67 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 45,175 | 38,774 |

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)及び当連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

当社グループは、小売サービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)及び当連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

当社グループは、小売サービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)及び当連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

当社グループは、小売サービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)及び当連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

当社グループは、小売サービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)及び当連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

当社グループは、小売サービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

| | 前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日) |
|-----------------------|--|--|
| 1株当たり純資産額 | 1,502円96銭 | 1,693円99銭 |
| 1株当たり当期純利益 | 137円96銭 | 229円62銭 |
| 潜在株式調整後 1株当たり当期純利益 | 137円25銭 | 228円62銭 |

(注) 1. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| | 前連結会計年度 (2018年3月31日) | 当連結会計年度 (2019年3月31日) |
|------------------------------------|-------------------------|-------------------------|
| 純資産の部の合計額(百万円) | 72,191 | 74,609 |
| 純資産の部の合計額から控除する金額 (百万円) | 200 | 272 |
| (うち新株予約権(百万円)) | (200) | (272) |
| (うち非支配株主持分(百万円)) | (-) | (-) |
| 普通株式に係る期末の純資産額(百万円) | 71,991 | 74,336 |
| 1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の 普通株式の数(株) | 47,899,700 | 43,882,552 |

2. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| | 前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日) |
|---|---|---|
| 1株当たり当期純利益 | | |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円) | 6,614 | 10,301 |
| 普通株主に帰属しない金額(百万円) | - | - |
| 普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純 利益(百万円) | 6,614 | 10,301 |
| 期中平均株式数(株) | 47,944,280 | 44,862,703 |
| 潜在株式調整後1株当たり当期純利益 | | |
| 親会社株主に帰属する当期純利益調整額 (百万円) | - | - |
| 普通株式増加数(株) | 248,191 | 196,960 |
| (うち新株予約権(株)) | (248,191) | (196,960) |
| 希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1 株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在 株式の概要 | 当社ストック・オプションの 目的となる株式の数、286,500株 (第10回新株予約権)。 | 当社ストック・オプションの 目的となる株式の数、285,000株 (第10回新株予約権)。 |

(重要な後発事象)

該当事項はありません。